

## フィールドワークCD写真集「メコン その農と食」完成間近

岡山大学大学院自然科学研究科教授（農学部）

黒田俊郎

- \* 東南アジア研究フィールドワーク40年の集大成
- \* 生物多様性国際連携教育（岡大教育研究プロジェクト）プログラムの一環。
- \* ベテラン教員の豊富な体験を若手大学院生へ伝承します。
- \* 国際共同フィールドワーク研究グループ（代表：加藤謙司）
- \* 全500コマスライドショー（全コマ自身が撮影：著作権保有）
- \* 東南アジア最大の川メコン：その流域では多様・多彩な農業が営まれ、アジアの農業のまさに源流で、また日本農業の文化的要素が数多く認められます。
- \* アジア農業の多様性は稲作と漁労をともに可能にするメコン川水田世界にその源を発しています。
- \* 最上流部チベットの羊や下流の水牛など家畜や山岳部の焼畑農業、大麦の裏作、そして豊富な発酵食品にも彩られています。

### 1. 国際共同フィールドワーク研究グループ

生物多様性国際連携教育（岡大教育研究プロジェクト）プログラムが平成19年度から始まりました。農学部と理学部では、ユーラシア大陸の著名な大学・研究所との間での交流活動が積極的に進められています。このような交流実績をベースにして共同でフィールドワーク科目を新設し、世界の第一線で活躍できる若い人材を育成しようとしています。これに関わる第1回セミナーが9月にすでに開催されました。

- \* ロシア・カザニ州立大学
- \* モンゴル・国立農業大学
- \* 中国・内蒙古農業大学
- \* 中国・科学院昆明植物研究所
- \* トルコ・カラデニーズ工科大学

### 2. フィールドワークCD写真集「メコン その農と食」

## メコン その農と食

黒田俊郎



# メコン川ーその農と食ー

黒田俊郎

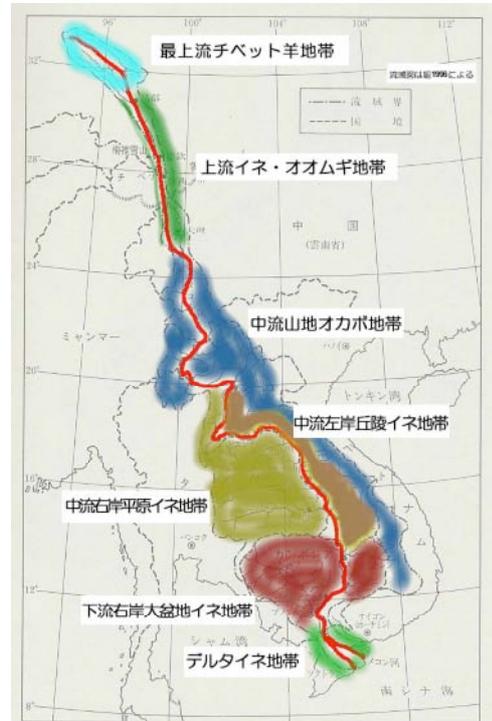
## □メコン川の農業

農業生態区分

稲作・漁労空間：川・沼そして水田

## □メコン川の食

1. 米（糯米）
2. 魚食
3. 肉食 鶏／豚／牛／
4. 使役 水牛／馬／犬／象／羊／
5. 豊富な食材  
野菜／藻類／果実（バナナ）／イモ  
タケノコ／キノコ／昆虫食
6. 生肉食品 ラープ
7. 発酵食品  
麴酒／蒸留酒／ナレズシ／塩辛／  
魚醬／納豆／漬もの／タケノコ／茶／
8. ゲル状食品 コンニャク／豆腐
9. 砂糖 サトウキビ／オオギヤシ
10. 塩 塩華製塩／地下水煎熬
11. 繊維 絹／綿
12. 森林資源
13. ヤシ資源 ココヤシ／籐
14. ナルコティックス ケシ／キンマ



メコン川の農業地帯区分 黒田俊郎

